			事業番号	181
「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(経済産業省)				
対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出		資源エネルギー庁 資源・燃料部	
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化	担当部局		
対策の柱立て(小区分①)	(4)資源·海洋開発	担当課	政策課(石天課、石炭課、鉱物課)	
対策の柱立て(小区分②)		3— — Wh	2000	
対策における施策の名称	海外資源権益確保のためのリスクマネー供給<石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)への産投出資>			
(事業名)	海外資源権益確保のためのリスクマネー供給			□新規 ■既存
平成24年度補正予算額	ー般会計、特別会計 (特会の場合には名称も記載的 載名		財政技	设融資特別会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	今後、新興国での消費量の増加等の理由から需要の逼迫が懸念される重要性の高い資源である天然ガス、石炭及び金属鉱物の安定供給を確保するため、産投を活用し、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)による出資や債務保証を行う。			
実施方法	□直接実施 □委託·請負 □補助金 □負担金 □交付	寸金 □]貸付金	■その他(出資金)
アウトプット指標(進捗指標) アウトカム指標(効果指標)	(アウトブット指標による目標) (天然ガス) 〇25年3月26日にJOGMECへ220億円出資。 〇25年3月26日にJOGMECからSPC(プロジェクト会社)へ220億円出資。 (石炭) 〇25年度早期にJOGMECへ64億円出資。 〇現在、早期執行に向けて相手国政府・企業と調整中。 (金属鉱物) 〇25年3月21日にJOGMECへ債務保証基金の繰り入れを実施。 (保証額を従来の360億円から405億円として45億円積み増し) (アウトカム指標による目標) 〇天然ガスに係る権益確保のため、平成25年4月23日にJOGMECからSPC(プロジェクト会社)に、事業規模(440億円)の1/2である220億円を出資。日本の年間LNGの輸入量の約2%弱(120万トン相当)の権益を確保。 〇石炭に係る権益確保のため、平成25年度早期にJOGMECからSPC(プロジェクト会社)に、事業規模(128億円)の1/2である64億円をJOGMECに出資。日本の年間石炭の輸入量における本邦企業が権益をもつ石炭量の拡大を目指す。 〇金属鉱物に係る権益確保のため、平成25年度早期にJOGMECからSPC(プロジェクト会社)に、事業規模(128億円)の1/2である64億円をJOGMECに出資。日本の年間石炭の輸入量における本邦企業が権益をもつ石炭量の拡大を目指す。 〇金属鉱物に係る権益確保のため、平成25年3月21日に国から債務保証基金の繰り入れを実施。保証額を従来の360億円から405億円として45億円の積み増しを実施。レアメタルについては、年間輸入量の約4%の権益確保を見込む。			
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	〇石炭に係る権益確保のための出資 ・早期執行に向けて相手国政府・企業と調整中。 国 「未実施」 JOGMEC 「未実施」 民間 ①金属鉱物に係る権益確保のための債務 ・3月21日 国からJOGMECに対し基金繰り入れを実施。債務保証の第 国 国 東施 JOGMEC 「表実施」 民間	間企業		と調整中。
執行早期化のために 講じている工夫 事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	JOGMECの民間企業からの申請受付後、出資の採択決定までの審査期間また、資源外交等を通じ、本邦企業による権益確保案件の創出を図る。 JOGMEC http://www.jogmec.go.jp/]短稲化に労	reyも。 	